

原市民センターだより

氾濫する長野川(昭和26年)

7 月号

平成27年(2015)7月1日発行 第362号

「一光大学-原小安全マップ-」

6月8日(月)

地域の安全、
みんなで点検

「大雨に関する情報が届いた」「急激に雨の降り方が激しくなった」さあ、あなたはどうしますか。

☆集中豪雨には早めの準備

雨が酷くなる前は外(避難場所)に逃げるのが安全かもしれませんが、外に出た方が危ないと判断した時は建物の高い場所(2~3階)に移動した方が良いでしょう。どこに居れば被災する確率が低いか、日頃から考え、話し合っておきましょう。

☆情報を集める〜広島県防災情報メールの活用〜

気象情報をメールで知らせる県のサービスです。

登録方法

- ① Google などの検索サイトで「広島県防災メール」と入力
- ② 「広島県防災情報メール通知サービス」ホームページに行き、『登録』をクリック
- ③ 空メールの送信、またはメールアドレスを入力
- ④ 件名「登録申込 広島県防災情報メール」のメールが届く。本文に記載されているアドレスをクリックしてリンク先に移動する。
- ⑤ 「利用規約への同意」後、「すばやく設定」で自分の情報を入力する。(情報が必要な市町の選択。配信を希望する項目の選択)
- ⑥ 件名「登録申込 広島県防災情報メール」のメールが届いたら登録完了!

☆原地区ぼうさいマップを読みこもう

原市民センターにて配布しています。避難場所、避難経路の確認、自分の家の位置する場所の条件、土砂災害警戒区域との距離を知っておきましょう。

◆一光大学「安心安全講座」◆

【6月8日(月)】

6月の一光大学は、学習テーマを「安心安全講座」とし、原小学校5・6年生による原小安全マップの発表と、廿日市警察署交通課 満井 英果さんをお招きし、国道433号線開通に伴う交通形態の変化と対処の方法等についてお話していただきました。

事業報告

原地区は昭和26年ルース台風の時、土砂崩れ、河川の氾濫等により甚大な被害を受けました。今日まで多くの台風・大雨・土砂災害…記憶に新しいものでは平成26年8月豪雨と日本各地で災害が発生しています。原では原小学校の児童は高学年になると、まちを歩き自分たちの目で危険箇所を確認し「安全マップ」を作ります。

原地区コミュニティ推進協議会 防災倶楽部は、災害時要援護者・避難支援者避難訓練の実施、原地区の3つの福祉施設と災害時相互援助協力協定の締結など、隣近所で協力して避難できる仕組みを作っています。

子どもから大人まで、災害から身を守る行動を考えて生活している…それが原です。

1 時間目は、原小学校の発表です。原地区を3つに分け、それぞれを担当した班が「防犯・防災・交通安全」について現地に行つて実際に踏査した内容をテーマごとに分析・検証し発表しました。一光大学の皆さんも「そういや、あそこは数回はくろーてあぶないのー」「あの道は、歩道がないと危険よのう」と感心されていました。

2 時間目は、交通安全の話です。交通課の満井さんは、原の人たちとは顔見知りの人も多く、和やかなムードの中で始まりました。交差点で歩行者が気をつけることといった歩行者目線の解説や、国道433号線開通による影響と対応について、今わかつている情報にそって説明していただきました。

河毛教頭先生による児童紹介の後、発表に対して満井さんが「子どもたちは、防犯・防災・交通安全と担当を決め、実際に地域を歩き、目で見、肌で感じたことを話し合ったことで、すばらしい安全マップができたと思う。しかし、安心安全は、皆様とともに協力していかなければできないと思うのでよろしくお願いします。」と感想を述べられました。

地区によっては駆け込み110番の家がないところもありますが、今日の発表で増えたように思われました。

お知らせ

◆夏の映画会◆

アニメ映画「マヤの一生」原作：椋鳩十
とき 8月4日火10時～11時30分
入場無料・申込不要

ところ 原市民センター 大研修室

主催 原地区人権啓発推進協議会

◇ふれあいライフ原パン販売11時30分～
お昼ごはんはいかがですか。上映会後も大
研修室を開放します。飲み物は各自持参

◆平和のつばき◆

141文字のメッセージの募集◆

141文字はツイッターで一度につぶやくこ
このでる文字の数です。日常のふとしたこ
とから感じる「平和」を長いよつで短い141文
字に詰め込んだ《つばき》を募集します。
募集内容 141文字以内でつづられた平和を
連想させる短文

募集期間 7月13日(月)～8月31日(月)

募集方法

◆ごももの部(小学生以下)・おとなの部
(中学生以上)があります。

◆応募用紙は原市民センターにあります。

その他 全員に参加賞あり。入選作品ははら
和く輪くまつりにて表彰します。

主催 原市民センター

原地区人権啓発推進協議会

◆ママカレッジ追加募集◆

手遊び・マツト運動・工作・季節の催しな
ど盛りだくさんの内容です。興味のある方、
まずは見学からいかがですか。

対象 幼児1歳6ヶ月以上の未就園児と保護者

講師 高園 麗さん

とき 第1・3木曜日 10時～11時30分

ところ 原市民センター 大研修室

参加費 保険料 800円(入会時のみ)

会費 1,000円程度/月

◆第40回サマーフェスティバル◆

とき 8月1日(土)

ところ 原小学校グラウンド(雨天時体育館)

第一部 18時～夜店の販売開始

ステージ(ごもカラオケ他)

第二部 19時30分～開会式

盆踊り・わらまき・花火

◇盆踊りの練習日

とき 7月24日(金)・28日(火)・30日(木)
19時30分～

ところ 原市民センター 大研修室

◆はらきつとサロン◆

とき 7月8日(水) 13時30分～

ところ 原市民センター 大研修室

参加費 1000円

内容 お茶とお喋りの楽しいひとときを

◆【戦後70周年事業】はつかいち平和の祭典◆

今年も「つなぐ・いのち・平和」をテーマ
に次の事業を開催します。多くの皆さんの参
加をお待ちしております。

◇人の心に平和のとりでを築くコンサート

はつかいち平和コンサート2015◇

約160人の市民合唱団が、さくらびあ市
民オペラ管弦楽団の演奏のもと平和への思
いを込めて歌います。本年度は廿日市市合唱
連盟コールフェスタ、ソプラノ歌手の工谷明
子さん、山口水蛭さんも出演します。

とき 7月25日(土)

開演 14時30分 開場 14時

終演 16時30分 予定

入場無料・申込不要

ところ はつかいち文化ホールさくらびあ大ホール

問合せ 生涯学習課 TEL 30・92003

原からも多数参加される方がおられます。
また、今年も原小から15名が参加。全10回
の練習をやりとげた姿を見に来て下さい。

地域のいきいき

◆ひまわりの迷路を作り隊◆

【6月22日(月)】

授業が終わり、下校までの放課後の時間に
花俱樂部5名・はらっこ14名・佐々木さ
ん・市民センター2名で新しく国道433
号線が開通する交差点近くの田んぼにひま
わりの苗を植えました。

花俱樂部の中本さんから苗の植え方の説
明を聞いた後、はらっこたちが苗の前に走っ
ていきます。植える深さを見てもういながら
花を植える姿はとっても楽しそうでした！
上級生ともなると作業が正確かつ速く、山盛
りの空いた容器を片手に得意顔♪

約370本の苗は10分程度で定植完了、
その後上から秘密の種を蒔きました。30分
ほどの活動でしたが、裸足で土の上を動く姿
はのびのびとして気持ち良さそうでした。
急な呼びかけにもかかわらず参加を了承し
てくださった保護者の皆さんに感謝します。

～ 7月の行事予定 ～

2日(木)	ママカレッジ	10:00～
5日(日)	わくわく七夕合宿	
～7日(火)		
8日(水)	ほっとサロン	13:30～
9日(木)	はらきつず	10:00～
	はらきつず + (ぶらす)	15:00～
13日(月)	一光大学	13:30～
14日(火)	花俱樂部 活動日	9:00～
15日(水)	原まちづくり部会	19:30～
16日(木)	ママカレッジ	10:00～
	企画運営委員会	19:00～
30日(木)	ママカレッジ	10:00～

◆休館日：20日(月) 海の日

◆ツバメさんの住宅事情◆

原市民センターの網戸にツバメが巣を作りました。
月曜日に出勤した時には土台完成…確信犯です。
雛が巣立つまで見守りたいと思います。



編集：原市民センター 〒738-0031 廿日市市原 439-2
TEL：39-0227 FAX：39-0314

※センターだよりは、ホームページでもご覧になれます。

廿日市市原市民センター

検索



植えたひまわりはぐんぐん伸び、お盆頃か
ら9月上旬にかけて迷路のようになる予定
です。それまでみんなで成長を追いかけ、ひ
まわり迷路ができあがったらまた遊びに行
きましょう。